

# 環境に係る情報協議会 国営施設応急対策事業 札内川地区

## 1. 事業の概要（案）

### ◇事業の目的

札内川導水路では、漏水事故が発生しており、施設の機能や周辺地域に影響を及ぼすおそれがあることから、早急な対応が必要である。

このため、本事業により札内川導水路について、施設の機能保全に資する更新を実施し、農業生産性の維持および農業経営の安定に資するものである。

- 受益面積 19,570ha
- 主要工事計画（案） 用水路 1条（改修）

## 2. 環境に対する考え方

### ◇田園環境の現況と課題

#### 【現 状】

##### 『帯広市』

帯広市は、十勝平野のほぼ中央に位置し、日高山麓の広大な森林と十勝川・札内川に恵まれた、四季の変化に富んだ気候と豊かな自然環境が特徴となっている。

##### 『中札内村』

中札内村の河川は、十勝川水系で十勝川を經由して太平洋に注がれている。また、日高の山並みや清流日本一の札内川が育む河畔林など自然環境に恵まれており、住民や訪れる人にうらおいと安らぎを与えている。

##### 『更別村』

更別村における河川は村内をおおむね南北方向へ緩やかに猿別川（十勝川水系）に合流し、十勝川を経て太平洋に注がれている。

##### 『幕別町』

近年、都市化の進展や住民生活における所得水準の向上、余暇時間の増大等を背景に、快適な生活環境の形成や自然とのふれあい等を求める住民ニーズが高まるとともに、多様化している。

#### 【課 題】

##### 『帯広市』

すぐれた自然、残された自然の保全とともに、自然と共存したよりよい生活環境の整備、自然を活用した開発計画、自然環境の再生復元など

が課題である。これら課題の対応にあたっては、土地利用、都市計画、地域振興、観光開発、その他環境整備や防災事業・開発との調整が不可欠となっている。

##### 『中札内村』

近年の経済最優先の社会構造により生活雑排水などの流入によって汚染が進み浄化対策が緊急の課題となっている。

##### 『更別村』

河川の断面狭小、河床高などで大雨、湧水時には氾濫、過湿、作土の流失などの被害を被るカ所も少なくない。

一部に原生林をとどめる地域もあり自然環境保全地区として周辺用地を購入し環境保全に努めている。

##### 『幕別町』

すばらしい景観や貴重な動植物を擁する優れた自然を確保し保全することは以前にもまして重要な課題となっている。

（帯広市、中札内村、更別村、幕別町田園環境整備マスタープランより）

### ◇環境保全の基本的考え方

○自然環境の保全に努めるとともに、豊かな自然を次代に引き継ぐため、総合的かつ計画的な土地利用を推進する。

（中札内村第6期まちづくり計画より）

○札内川上流域と札内川等の河川について親水性を高め、自然との調和のとれた河川空間の創造を図る。また、地域の環境整備、保全対策については、農業農村整備事業も一躍を担うものとする。

（中札内村田園環境整備マスタープランより）

## 3. 環境配慮計画

### ◇基本方針

本事業では、地域の自然環境や環境保全に対する基本的な考え方を踏まえ、地域の自然環境・農村景観として重要な河川や山林等における生物の生息環境の保全に配慮した整備を進める。

### ◇取り組み内容

生態系への配慮

- ◎鳥類の繁殖行動時期を避けた導水路の施工時期を設定する。
- ◎河畔林の植生に配慮した仮設工路線位置を選定する。
- ◎導水路改修における下流河川の魚類生息環境に配慮し、濁水流出防止に努める。